MELODY – solid-state preamplifier

取扱説明書

P/N: 2055027151

Table of contents

安全のための重要な注意事項

- 本機をご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
- 定格電圧ＡＣ100V にてご使用下さい。
- 付属の AC 電源ケーブルは、本機専用ケーブルですので他の機器に使用しないで下さい。
- ケーブル等の接続はこの取扱説明書に従って確実に行って下さい。不完全な場合には接触不良を招き、火災の原因になります。
- ＡＣ電源ケーブルをコンセントから抜くときは、プラグを持って抜いて下さい。コードを無理に引っ張ったりして抜くと断線又は接触不良を招き、感電や火災の原因になります。
- ＡＣ電源ケーブルを無理に折り曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、継ぎ足す等の加工は行わないで下さい。火災や感電の原因になります。
- 本体を開けないようにしてください。本機の改造や部品の変更は絶対しないようにして下さい。火災や感電、故障、ケガの原因になります。
- 水など塗れた手で電源ケーブルを抜き差ししないで下さい。感電の原因になります。
- 本機内部に水をこぼしたり、ピン等の金属類を入れないで下さい。感電や火災の原因となります。
- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態が起きた場合は、すぐにＡＣ電源ケーブルを抜き、異常状態がおさまったことを確認してからお買い求めの販売店、又は当社サービス課まで修理を依頼して下さい。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- 本機を設置する際にはこの取扱説明書に従って確実に行うようにして下さい。
- 本機の取り出し、及び設置する際には細心の注意をし、慎重に行うようにして下さい。落下等でケガや物損を招く原因になります。
- 湿度の多い場所で使用しないで下さい。結露等により故障の原因となります。
- ゴミやホコリの多い場所では使用しないで下さい。
- 室内温度が５℃～４０℃の範囲でご使用下さい。
- 振動が多く、水平でない場所には設置しないで下さい。機器の落下等でケガや物損を招く原因になります。
- オーディオラック等に納めてご使用になる場合、通風をしっかり取るなど熱のこもりには充分注意して下さい。故障の原因になる場合があります。

保護

雷の発生が予想される場合や雷が発生している場合には誘導雷等に対して内部の回路のダメージを回避するため、アンプの AC 電源ケーブルは抜いておいてください。他のオーディオ、ビデオ等の機器も同様に AC 電源ケーブルを抜いておくことをお勧めします。
また長期間使用しないときにも AC 電源ケーブルを抜いておくことをお勧めします。

※この取扱説明書をよく読みご使用ください。故障につながるような誤用の場合には、保証期間中であっても保証致しかねますのでご注意ください。

はじめに

NAGRA MELODY をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
プロオーディオ、国家安全保障、軍事産業などにおいて半世紀の経験を持つクデルスキーグループのエンジニアチームによって設計、制作、製造された世界最高水準の製品です。
1951 年の創業以来、ナグラは音質の絶対評価において、信頼された製品をお届けしてまいりました。その製品に対しては数多くの賞を頂いておりますが、アカデミー賞オスカーを３回、エミー賞を１回は特筆に値するものと自負致しております。
ハイファイ製品や現場録音機は同一のエンジニアリングチームによって制作されました。ナグラの制作哲学は技術革新と最新技術を高品質製品の製造において惜しげもなく使用することでもあります。ハイエンドオーディオ製品は確信的なデザインによって、ナグラ独自の専門知識の新たな活躍分野を目指します。
ナグラ製品をお求めくださいまして、心より深謝申し上げます。

パッケージ内容

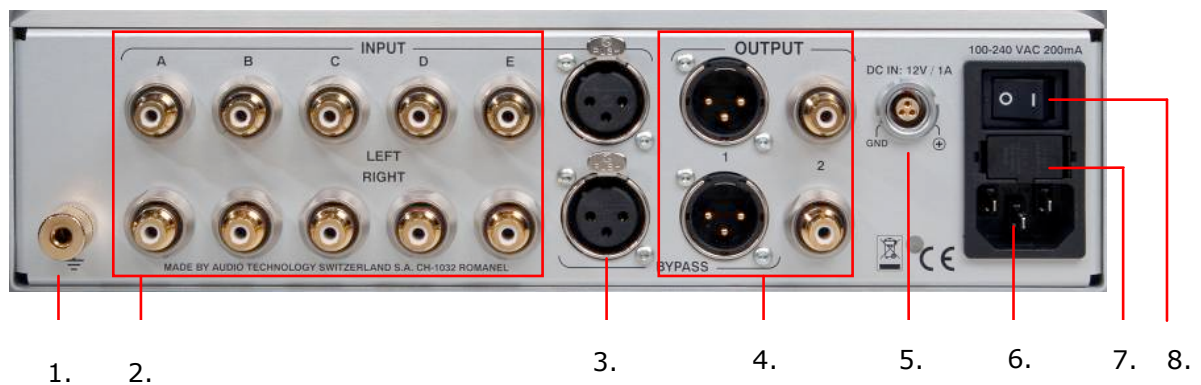
- MELODY 本体
- AC ケーブル
- 測定結果
- リモートコントロール，単３電池セット
- 取扱用マイクロファイバー手袋
- 本取扱説明書

設置

設置上の注意

本機は室内で快適な環境に置かれることを前提に設計された機器です。火災、電気ショックなどの危険を避けるために、湿気の多い環境には設置しないで下さい。
本機の底板にある換気孔をふさがないようにご注意下さい。

ナグラメロディーは安定した場所に置きます。ナグラ VFS(非共振板)のご使用をお勧めします。VFS は 2 枚のアルミプレートを、それぞれ異なる周波数の振動を吸収するので、とても効果的です。

リアパネル

1. グラウンドコネクター(アース)
2. 入力
3. バイパス入力（XLR）, メロディーがオフの時にバイパス経由信号が XLR から出力されます。バイパスの項をご参照下さい。
4. 出力 **1** XLR (バランス), 出力 **2** RCA (アンバランス)
5. DC 入力 Lemo プラグ
6. AC 入力
7. フューズホルダー
8. AC スイッチ

最高度の性能を引き出すには、約 15 分本機をオンにしておきます。内部部品が適切な温度に温められ、メロディー本来の性能を発揮できます。

フロントパネル

1.　2.　3.　4.　5.　6.　7.　8.　9.　10.

1. LED/メーター照明輝度調整スイッチ　上に上げると輝度が高まり、下げると輝度が下がります。7 段階に調整できます。
2. モジュロメーター　出力レベルをデシベル値で表示。基準レベル 0dB=1V
3. モノ／ステレオ 変換スイッチ **MONO** 位置で LED が点灯
4. ミュートスイッチ.　ミュートにすると LED が点灯。スイッチを下方へ押すとミュートをキャンセルし、動作状態となります。リモートコントロールによっても操作できます。
5. アウトプットレベル ヴォリウムコントロール
6. バランスコントロール
7. ゲイン調整スイッチ。標準位置は 0dB。プラスゲインは+12dB。
8. ライン出力選択スイッチ。XLR:1 , RCA:2
9. メイン回転セレクター。OFF はスタンドバイとなり、入力 A~E までを選択します。
10. リモートコントロール赤外線受光部

*スタンドバイモードでの消費電力は 10 mW 以下です.

オンにした場合、メロディーは 10 秒間のプレヒート状態に入ります。重要なパーツを適切な温度にウォームアップする時間です。

注意：　A-E までの入力ロータリースイッチを使用した場合には、約 3 秒間ミュートとなりますが、これは有害なノイズを避けるためで、故障ではありません。

AC 電源の接続

フロントパネルセレクターをオフの位置にします。
リアパネル AC 入力ターミナルのスイッチを(O)の位置にあることを確認して下さい。
AC 電源ケーブルをターミナル　コネクターに差し込みます。
その後、ターミナル　メインスイッチを **I** の位置にします。

オプション 外部電源の接続

ナグラメロディーはオプションで外部パワーサプライから電源を受け入れます。外部電源はコンパクトな ACPS パワーサプライ、もしくはナグラ MPS フルフレームユニットで、外部電源からのパワーを接続します。

電源ケーブルを AC 入力ターミナルから外します。メインスイッチは外部電源が接続された段階で、その位置は関係なくなります。

フロントパネルセレクターはオフ **OFF** の位置にします。
AC 電源ユニットのレモコネクターを、メロディーリアパネルの「POWER　IN」と表示されたレモ入力ソケットに接続します。コネクターをソケットに入れる時は、レモコネクターの赤マーク（点）を上に向けて、カチッとロックするまで差し込みます。

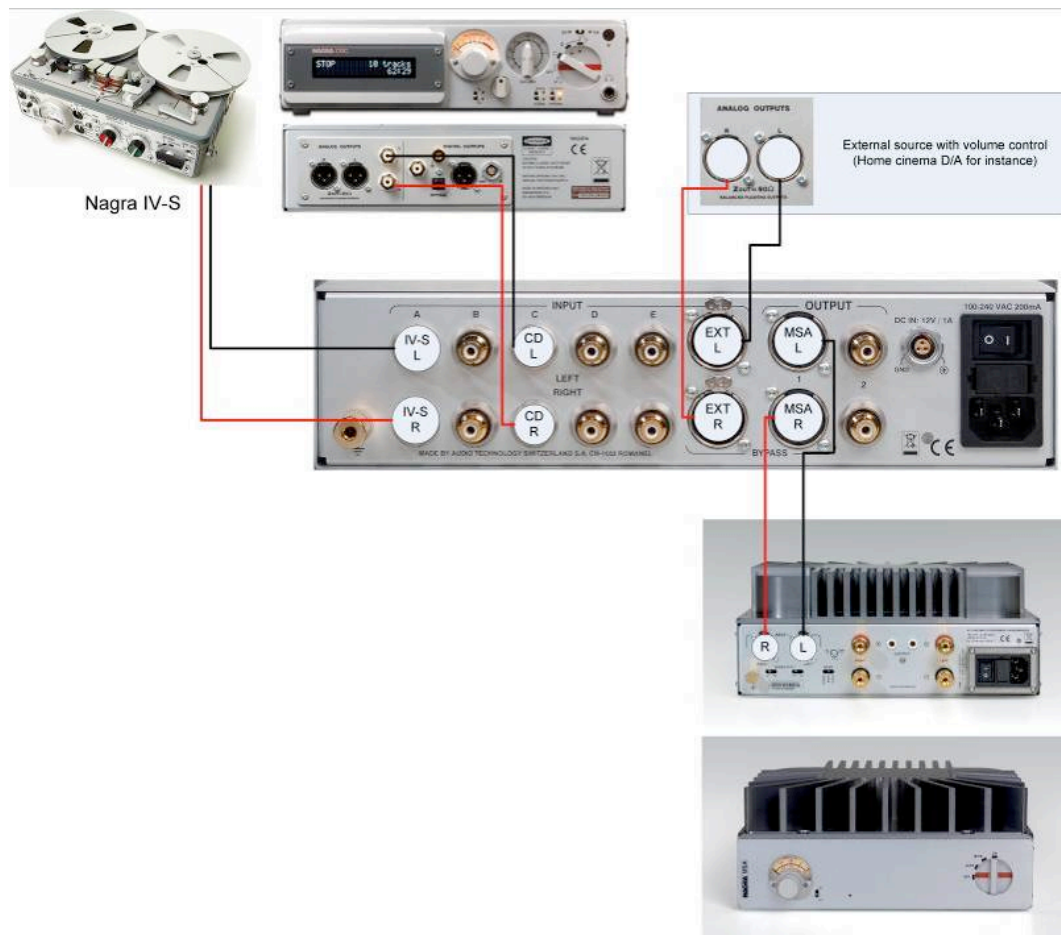
このレモコネクターを接続したら、IEC パワーコードを AC 電源ユニット ACPS Ⅱと、コンセントに接続します。ボルテージが適切なら、AC 電源ユニットの LED が赤く表示されます。LED が赤く点灯したら、電源が AC 電源ユニット ACPS Ⅱに入っている状態です。

ヒューズの交換

ヒューズホルダーには予備のヒューズが入っています。
ヒューズは FST 5x20 mm 250 V 200 mA.
交換の必要がある場合には同じスペックのフューズをご使用下さい。

バイパス

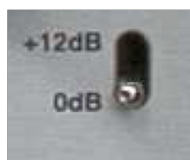
バイパスはホームシアターシステムなど、第 2 のオーディオシステムを接続すると、メロディーと繋がっているパワーアンプを介してスピーカーを演奏する便利な機能です。バイパスはメロディーがオフ **OFF** になっているときに使用できます。この場合、メロディーに電源が接続しているか否かは関係ありません。バイパスは出力トランスを経由せずに XLR 出力(OUTPUT 1)と直接繋がっています。入力は XLR のために、ソース機機がバランスの場合にはそのままバランスとして機能します。

以下はバイパス接続の一例です。

注意：　メロディーのボリュームコントロールはバイパスが選択されると、信号は直接出力まで通過するので、機能しません。メロディーをオフにする前に、ソース機機のボリュームレベルを十分に低くしておくことが、不要に大音量にならずに安全です。

NAGRA モジュロメーター

ナグラ・独自のモジュロメーターは 1952 年 Nagra II テープレコーダー、を発表して以来、ナグラの顔となっている優れたメーターです。高精度２針メーターで、左と右のチャンネルの複数の出力状況を表わします。0dB は１V ｒｍｓの出力信号となります。黒い針は左のチャンネル、赤い針は右のチャンネルを表わします。

モジュロメーターはソースと使用中のアンプとのボリューム調整を適切な状態にするために便利なメーターです。

ゲイン選択

　　広範囲のアンプ、スピーカーとの組み合わせを考慮し、トグルスイッチでゲインを選択出来るようにしました。
本機が動作状態の時に４倍のゲイン（+12dB）の増幅が出来ます。このスイッチは内部ゲインを変換します。さらに増幅ステージを加えるものではありません。従って、音質はゲインを増やしても変わりません。フロントパネルで、音楽ソースのレベルや、JAZZ と組み合わせる危機の状態によって性的
　レベルの音圧が得られます。

LED, モジュロメーター輝度調整

輝度調整スイッチは LED とモジュロメーターの内部照明を７段階に調整します。上にスイッチを上げると輝度が高まり、下に下げると暗くなります。さらに下に押し下げを続けると輝度はゼロになります。

バランス微調整

　バランス調整については、ナグラでは微調整機能が必要な場合があると考えます。特に LP に再生において重要と考えます。そのため、微調整にとどめ、左右最大 6dB のレンジで調整できます。従って、バランス調整つまみを回しきっても反対のチャンネルからは音が出ているということになります。全く方チャンネルを切るという動作はいたしません。

リモートコントロール

The MELODY comes with a new remote control. The RCU III.

ユニバーサルリモート・コントロールのプログラム

Code	Function
16	Volume Up
17	Volume Down
26	Balance Right
27	Balance Left
13	Mute
12	Standby

メロディーはフィリップス RC-5 フォーマットの赤外信号コードに反応します。メロディーはプリアンプシステム番号 16 にあてがわれています。

ユニバーサルリモートコントロールにプログラムするときには、左の表をご参照下さい。

リモートタイプの変更

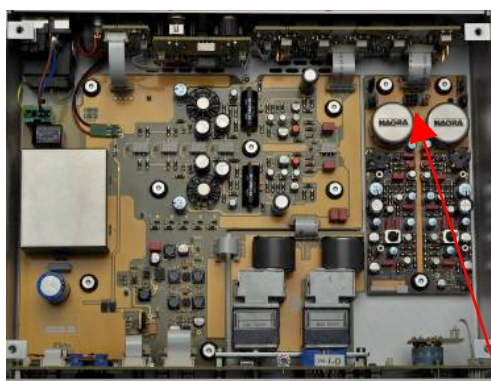
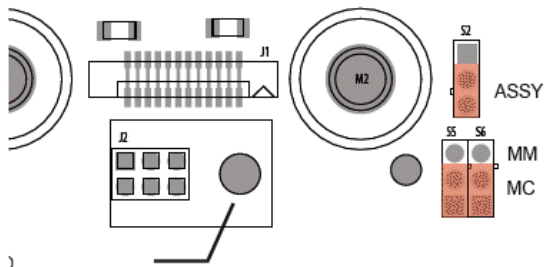
ナグラ RCA, RCU II をご使用になりたい場合には、メロディーの内部にあるスイッチでリモートタイプを変更します。このセレクターはフロントパネル内部右側にあります。

０の位置はフィリップス RC5 フォーマットです。(ナグラ RCU III)RCU, RCU II をご使用の場合には、セレクターの番号を 1-6 までのどれかに選択します。ナグラ RCU , RCU II のセレクター番号に連動します

フォノ入力設定（オプション）

フォノ入力モジュールが装着されていなくても、後日オプションで装着できます。

フォノモジュールを装着すれば、入力 A がフォノ入力となります。フォノアームからの出力を A に接続することで、レコードを演奏できます。

フォノ設定の方法

別途装着する場合にはメロディー天板を開けて作業します。ユニットがオフになっていることを忘れずに。2.5mm 六角レンチで 6 個のネジを外して天板を開けます。モジュールは右端にあります。
調整する際には右、左と個別に調整します

MM または MC カートリッジ

メロディーフォノオプションは MC カートリッジに対応しています。MM カートリッジをご使用の場合には内部ジャンパー(全て)を外す必要があります。

MM インプットインピーダンス
初期設定では 47kΩ、100pF となっています。トーンアームからフォノへのケーブルを考慮するとカートリッジからの総インピーダンスは 100-200pF となります。これが MM カートリッジからの最適負荷となります。

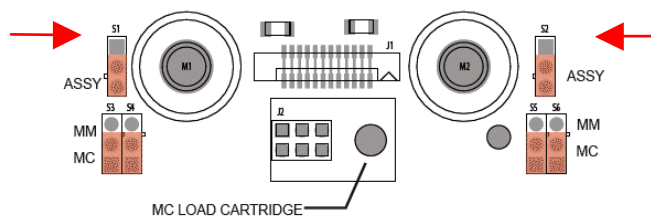
カートリッジ負荷

カートリッジの推奨インピーダンスに会わせられるように多くの選択肢があります。

N°	Load value
1	100 pF
2	100 Ohms
3	220 Ohms
4	330 Ohms
5	470 Ohms
6	1000 Ohms

負荷回路を挿入して、黒いアレンキーで設定します。
カートリッジ推奨の負荷がない場合には、近似値を選択して下さい。

MC カートリッジに対してのバランス、非バランス対応
MC カートリッジでは、入力トランスを介して、バランス、
アンバランスに対応しています。ハムの問題が無ければ、アンバランスモードを推奨します。(出荷時の設定です)S1，S2 のジャンパーによってモードを変更できます。以下の図をご参照下さい。
diagrams:

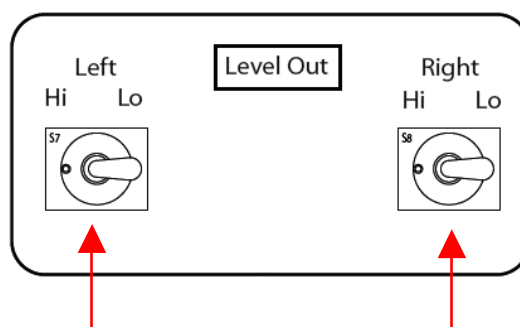
Symmetrical	Up
Asymmetrical	Down

フォノモジュールゲイン調整

フォノモジュールのゲインは 2 個のトグルスイッチによって調整します。カートリッジの説明書にある最適な感度、最高出力を参照にして調整します。以下の表で最適な位置を参照にして下さい。

MC cartridge

Gain position	Maximum level
High	0.67 mV
Low	4.4 mV

MM cartridge

Gain position	Maximum level
High	2.2 mV
Low	16 mV

ケースクリーニング

メロディーを清掃するには柔らかく、毛羽立っていない布を軽くしめらせて使用します。ガラスクリーナーや家具クリーナーなどの使用は、シャーシを参加させる原因にもナルので、厳禁です。

仕様

Input impedance	> 75 K Ohms	
Output impedance	47 Ohms on RCA 100 Ohms on XLR	
Frequency response	10 Hz - 50 kHz	(+0 / -1 dB)
Signal to noise ratio	> 100 dB (ASA A)	Ref 1 V
Dynamic range	> 110 dB	Gain at +12 dB
Minimum input level to reach 0 dB (meter)	0.25 V rms	Gain at + 12 dB
Maximum input level to reach 0 dB (meter)	> 25 V rms	Gain at 0 dB
Total harmonic distortion (THD)	<0.02 %	@ 1 kHz, 1 V rms without load
Crosstalk	> 75 dB	
MELODY consumption	230 V 30 mA 12 V 140 mA	Standby <10 mW
Power supply	115 V or 230 V AC	Factory set
Dimensions	310 x 254 x 76 mm	12.2 x 10 x 3 inches
Weight	3.2 Kg – 7 pounds	MELODY unit alone

Phono option

Sensitivity High	MM 2.2 mV rms MC 0.67 mV rms	Ref. 1 V rms output
Low	MM 16 mV MC 4.4 mV	Ref. 1 V rms output
Signal to noise ratio	> 75 dB (ASA A)	Ref. 1 V rms
Crosstalk	> 70 dB	@ 1 kHz
Distortion	< 0.02 %	@ 1 kHz, 1 V rms without load
Bandwidth	20 Hz – 50 kHz	+ 1 / 0 dB

Déclaration de conformité

Declaration of conformity

FABRICANT: AUDIO TECHNOLOGY SWITZERLAND SA, 1032 Romanel, SUISSE
MANUFACTURER: AUDIO TECHNOLOGY SWITZERLAND SA, 1032 Romanel, SWITZERLAND

APPAREIL: Nagra MELODY
MODEL: Nagra MELODY

NORMES APPLICABLES:
APPLICABLE NORMS:

Champ électromagnétique rayonné Radiated electromagnetic field	EN 55022 Cl. B EN 55022 Cl. B
Perturbations conduites sur secteur Disturbance voltage on mains terminal	EN 55022 Cl. B EN 55022 Cl. B
Immunité aux champs électromagnétiques Immunity to electromagnetic fields	EN 61000-4-3 EN 61000-4-3
Immunité aux décharges électrostatiques Immunity to electrostatic discharges	EN 61000-4-2 EN 61000-4-2
Immunité aux transitoires électriques rapides en salves sur câble d'alimentation Immunity to burst on mains line	EN 61000-4-4 level 2 (1000V) EN 61000-4-4 level 2 (1000V)
Immunité aux transitoires électriques rapides en salves sur câbles d'entrées/sorties Immunity to burst on input/output signal line	EN 61000-4-4 level 1 (500V) EN 61000-4-4 level 1 (500V)
Immunité aux ondes de choc Immunity to surge	EN 61000-4-5 level 2 (1000V) EN 61000-4-5 level 2 (1000V)

Cheseaux 4ème trimestre 2012
Cheseaux 4th quarter 2012

Nagra R&D team